

大音響の練習現場にお邪魔しました

音を抑えてもいいから、リズムにはめるように打ってみて！
そうそう、その調子！

練習ではまず太鼓のチューニングに始まり、「基礎打ち」をした後、リーダーの柴田さんがメンバー一人ひとりに応じたアドバイスをしていきます。

特派員 源流太鼓を続けて大変な事、良い事は何でしょう？

柴田さん チームをまとめることが大変ですね。みんなテンションもそれぞれですから。厳しいこと言わなアカンこともあるし。それから、続けてゆくこと。持続って大変です。良い事はお客さんがのってくれた時が最高！それから、新人を育てて、初舞台を踏ませてあげるのも僕の生きがいです。できればたくさんの方に見学に来てもらいたいですね。演奏を聴いて「こんなの無理！ついていけない。」って思われることもあると思いますが、ここにいるみんなもゼロからスタートです。そこは安心してください。

20歳の新人！
井上七海さん

昨年の成人式にイナホールで源流太鼓の演奏を聴いて、それをきっかけに入りました。3度舞台に立ち、今では緊張せず演奏を楽しめるようになりました。
今年は、成人式で演奏できるのが楽しみです。

▲猪名川の源流をモチーフにした半被

いながわ 特派員報告



田野 香織



山本のゆり

猪名川源流太鼓

引き継がれる伝統の音色



第47回「い〜な〜いながわまつり」での演奏

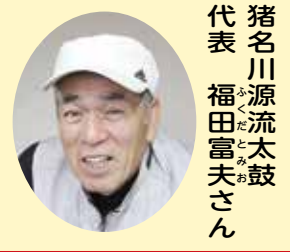
猪名川町にお住まいの皆さん、新年あけましておめでとうございます。2015年の幕開けに、「猪名川源流太鼓」をご紹介します。心躍る太鼓の音にあやかり、今年一年が素晴らしいものとなりますように！



1991年に発足し、今年で25年目を迎える「猪名川源流太鼓」。町内外のイベントや、式典での賑々しくも荘厳な演奏は多くの方々にご存じのことと思います。
設立当時から代表を務める福田さんは、現在では奏者を引退し、指導者としてチームを引っ張っておられます。

未経験でも大丈夫

特派員 猪名川源流太鼓発足のいきさつを教えてください。



猪名川源流太鼓 代表 福田 富夫さん

福田さん 当時、「ふるさとづくりのため」に何か新しいことをしよう！というのがあり、町の観光の目玉にするということで、観光協会が太鼓の会を創設するための補助金を町からいただいたんです。そこで、会員を募集し25人が集まったのが始まりなんです。
特派員 皆さん未経験から始められて、今に至っているんですね。それに

しても演奏をお聴きすると、相当進んでいるように感じます。
福田さん 「やるからには真剣にやれ」って僕は言うてるんですよ。発足から3年後の1994年には、兵庫県から選抜されてオーストラリアのパースで、その翌年には町の姉妹都市であるパラット市で演奏しました。メンバーはみんな、ふるさとの伝統芸能を守っていくと、本気で頑張っています。

特派員 そうすると、後継者を育てるのも大きな課題ですね。
福田さん この伝統を永く守っていただける人が出てくれたらと思います。源流太鼓のメンバーやOBなんかは、それぞれが子ども達に太鼓の指導もしている、後継者育成にも力を入れているんです。教え子達が大きくなって、源流太鼓で太鼓をするようになって欲しいって思っています。うちのメンバーは、高いレベルで頑張っています。初めはみんな初心者です。興味のある方は、是非、気軽に見学に来ていただきたいですね。

1月の演奏予定

とき 1月11日(日)午後3時30分～
ところ 高原ロッジ・メープル猪名川
ぜひお越しください！！

◎メンバー募集してます！

18歳以上～40歳くらいまでで、猪名川町に所縁のある人。詳しくは猪名川源流太鼓ホームページ (<http://www.inagawa-genryudaiko.com/>)、フェイスブックをご覧ください。
▶問合せ 福田さん (☎090-7751-1817) ✉info@inagawa-genryudaiko.com

～編集後記～

取材の最後に、「あっぱれ」という曲をご披露いただきました。迫力の大音響！窓ガラスや、地面や、皮膚や、あらゆるものが空気を通じてビリビリと震え共振し、いやもうまったく圧巻の演奏でありました。我々特派員ふたりだけがこんな贅沢な体験しちゃっていいのでしょうか!?



ふもとにゆ〜す

多田銀銅山には魅力がいっぱい

◀ 悠久の館では3月29日まで、銀山区での文化財調査の成果とそこで発掘された貴重な鉱山道具を展示しています。



▶ 12月13日、中央公民館で、銀山の間歩調査に使用した水陸両用のミニチュアロボットを作り、参加者は実際に水の中で動くのを見て、大満足の様子でした。

大島小学校で餅つき大会



◀ 12月13日、大島小学校で餅つき大会が行われ、大人から子どもまで、みんなで餅をつき、きなこ餅やぜんざい、雑煮などを作りました。参加者の中には、「毎年お餅つきしているから、上手になったよ!」と、満足そうに語る子どももいました。



紅葉を眺めながら、笑顔でウォーキング!



▲ 11月22日、スポーツセンターから青少年いこいの家までを往復する、「ノルディックウォーキングと炭焼きピザづくり」を行いました。「ノルディックウォーキングって、思った以上に全身運動なのね。」と秋晴れの空の下、参加者は心地良い汗を流しました。



一年間、交通安全の大切さを学んだよ

▼ 12月3日、社会福祉会館で「うさちゃんクラブの修了式」が行われ、福田町長から修了証書などが手渡されました。子ども達は、ぴよんちゃんやこうへい君と一緒に〇×ゲームをし、一年間習った交通ルールのおさらいをしました。



盲導犬は、皆さんの募金で育てられています♪



▲ 12月13日、ゆうあいセンターでちびっこウィンターボランティア講座「盲導犬について学ぼう」を行いました。「一頭の盲導犬を育てるのに500万円以上かかりますが、必要な人の頭数分足りていません。」と兵庫県盲導犬協会の職員からのお話などがありました。皆さんも募金箱を見かけたら協力してくださいね。

寒い冬にはあったかいおそばが美味しいね

▼ 11月29・30日、道の駅いながわで「新そばまつり」が開催されました。町内産新そばの手打ち・実演販売や合鴨の串焼きなどが販売され、訪れた人々は猪名川町の冬の味覚に舌鼓を打ちました。また、先着100人に大人気の新そば雑炊の振る舞いが行われ、大きなお鍋に入った雑炊はあっという間になくなりました。

